

ひきこもり

誰でもなる可能性のある「ひきこもり」

全国で100万人を超えると言われる「ひきこもり」。10〜20代の若い世代に多いイメージがありますが、最近では40〜60代の方の割合も多くなっており、ひきこもり状態の長期化、高齢化がみられています。

「ひきこもり」の定義

ひきこもりとは病名や診断名ではなく、「不登校」や「家庭内暴力」と同じようにひとつの状態を表す言葉です。就学や就労、家庭外での交遊などの社会的参加がない状態が、6ヶ月以上続いていることを指します。

必ずしも家に閉じこもっているわけではなく、外出をしても家族以外の方との親密な対人関係がない状態はひきこもりに含まれます。

ひきこもりのきっかけ

きっかけとして大きいのは「不登校」と「退職」です。若い世代では、学生時代に不登校となり、そのまま卒業や退学になってひきこもりになってしまふパターンが多く

みられます。そして、近年は、定年退職をきっかけにその後社会とのつながりが途絶え、気づいたらひきこもり状態になっているパターンが増えてきています。

ひきこもりは、こういう人なら絶対にならないという性格的要因はなく、どなたでもなる危険性があり、大きな問題のない一般的な家庭でも起こる可能性があります。

どんな対処が必要？

ひきこもりになってしまうと、社会的な適応度が著しく低下します。さらに、「不登校」などにも共通しますが、長期化するとなかなか抜け出しにくくなり、精神症状や二次的な問題行動を引き起こすこともあります。

ひきこもり対応の基本は、「ひきこもった原因を探すこと」ではなく、「何が抜け出すことを阻害しているか」を理解し、阻害要因をひとつひとつ取り除いていくことです。阻害要因のひとつが、家族の思いやりによる誤った対応（金銭面での援助、必要以上の生活支援）であることもあります。本人がひきこもりをやめたのによめられない、周囲が

いんふおめーしよん 情報蔵

information

問題を感じているような状態の場合は、何かしらの介入を考えましょう。

悩んだら専門機関に相談を

ひきこもりは病気ではないので、必ずしも「治療」の対象ではありませんが、状態が長期に及ぶ場合には、本人や家族の努力だけで解決するのは難しいケースが多くみられます。

また、背景に発達障害やうつ病などの精神疾患がある場合もあり、専門の相談機関や医療機関などに相談することがあります。相談はご家族でもご本人からでもけっこうです。ご自身のタイミングで必要な時にご相談ください。

（身近な相談先）

・妹背牛町保健センター

☎0164・32・2411
・深川保健所
☎0164・22・1421

（けいふ）

なめると危険、暴風雪対策

- ・【重要】警報時や悪天候時は外出を控える。
- ・車内にはカイロ、防寒具、スコップ、携帯電話などを。
- ・立ち往生時は体を濡らさず、車内で助けを待つ。
- ・場合によってはエンジンを止め、一酸化炭素中毒死を防ぐ。

妹背牛でネット通販詐欺の被害

- ・「極端に安すぎる商品」は特に注意。
- ・所在地や連絡先の表記無し、支払が口座振込のみのものも要注意。

近隣市町村で車上狙い事件が発生

- ・カバン、財布などを外から見えるように置かない。
- ・車内に貴重品を置きっ放しにしない。

訪問セールスに注意

- ・「電気料が安くなる。」といったセールスは、新規機器代、工事料金、会社の信用性など総合的に検討した上で。
- ・灯油タンクや床下の無料点検も、無料で終わらないケースがあります。

冬季の交通事故防止

- ・急ハンドル、急ブレーキ、急アクセルは厳禁。
- ・道路の雪山による視界不良、子どもの飛び出しに要注意。
- ・よい子の皆さんは、道路の雪山で遊ばないようにね。

令和元年深川地区消防組合 火災概況

令和元年の深川地区消防組合管内の火災発生件数は、16件（妹背牛町3件）で、昨年（妹背牛町）に比べ増減なし（妹背牛町は2件増加）となっています。

火災発生件数の16件は、過去20年間の組合管内発生件数の20・4件を下回りました。ところが、集荷率（人口1万人に対する出火件数の割合）をみると深川地区消防組合平均4・97件で、平成30年の全国平均3・16件を上回っています。

火災種別をみると、建物火災7件、車両火災4件、その他火災5件となっています。主な出火原因は、「排気管」が3件、「ストーブ」「配線機

具」がそれぞれ2件となっています。平成30年の全国の火災原因は、「たばこ」「たき火」「コンロ」「放火（放火の疑い含む）」の順となっています。

火災はちょっとした気のゆるみや不注意から発生することが多く見られるため、日頃から住宅防災への取り組みを行い、かけがえのない生命、財産を守るようにしましょう。

ガソリン携行缶でガソリン を購入される方へ

令和元年7月に発生した京都アニメーションの爆発火災を受けて、法令が改正されました。令和2年2月1日よりガソリンスタンドにおいてガソリンを携行缶で購入される方は「本人確認」と「使用目的の確認」が義務化となりました。そのためガソリンスタ

ンドで運転免許証やマイナンバーカードなどの公的機関が発行する写真付きの証明書の提示を求められますので、購入の際はご持参ください。

また、使用目的の確認については、農業機械器具用の燃料や発電機用の燃料などの具体的な内容を確認することとなっています。

ご不明な点がありましたら、深川消防署妹背牛支署予防係までお問い合わせください。

ねんきん

なぜ公的年金制度は必要なの？

私たちの人生には、自分や家族の加齢、障害、死亡など、さまざまな原因で自立した生活が困難になるリスクがあり

ます。こうした生活上のリスクは予測することができないため、個人だけで備えるには限界があります。そこで、これらに備えるための仕組みが公的年金制度です。公的年金制度は、あらかじめ保険料を納めることで必要ときに給付を受けることができる社会保険です。

もし公的年金制度がなかったら、私たちは親の老後を送りなどで支えたり、自身身の老後に自分だけで備えたりする必要がありません。しかし、自分が何歳まで生きられるのか、長い人生の間、経済の状況や社会の在り方がどう変化していくのかは予測できません。

個人や家族だけで対応しようとしても、必要な額の貯蓄ができなかったり、貯蓄のために必要以上に生活を切り詰めたり、家族や子どもに頼ることができなくなったりすることも起こるでしょう。これらに対しては、社会全体で対応したほうが確実に効果的です。世代を超えて支え合うことで、その時々々の経済や社会の状況に応じた給付を実現することができま

す。このように、公的年金制度は、予測することができない将来のリスクに対して社会全体であらかじめ備え、生涯を通じて保障を実現するために必要なものです。

このように、公的年金制度は、予測することができない将来のリスクに対して社会全体であらかじめ備え、生涯を通じて保障を実現するために必要なものです。

ご寄付のお知らせ

妹背牛町へのご寄付
ありがとうございました
■手打そば倶楽部もせうし 様
地域振興諸施策のため

戸籍の窓

1月16日～2月15日 届け出分

お誕生おめでとう
ございます

伊藤 ^{はると}暖人くん 2/12 達矢さん

お悔やみ
申し上げます

清水恵美子 さん 2/4 70歳
中山 トキ さん 2/12 89歳

ご厚志ありがとうございます
ございました

妹背牛町社会福祉協議会

■1区 清水 伸治 様
妻 清水恵美子 氏 死去に際して
■1区 中山 高明 様
母 中山 トキ 氏 死去に際して

